



ねこだけ発電所除幕式と『シェーナウの思い』上映会
のお知らせ

今回、阿蘇フォークスクールに「九州グリーン電力基金」の助成金により、風力とソーラーパネルのハイブリッドの発電システムを導入することになりました。

お披露目の除幕式と住民が電力供給会社を作ってしまった!というドイツのドキュメンタリー映画「シェーナウの思い —自然エネルギー社会を子どもたちに—」という映画の上映会を致します。上映後には、ドイツの最新事例などの紹介とともに、語らいの場を用意していますので、お気軽にご参加くださいませ。

場所 阿蘇フォークスクール

日時 4月1日(日曜日) 除幕式 午後1時～

映画上映 1時30分～2時30分

ドイツの自然エネルギー事例紹介 2時45分～

参加費 無料

映画「シェーナウの思い」の紹介

チェルノブイリをきっかけにしておこったドイツ南西部の小さな町シェーナウ(人口2500人)の住民運動。初めは住民グループは、子どもたちを放射能汚染から守りたいという一心で活動し始めました。その後いろいろな経過を経て住民グループが環境に、次世代に配慮した電力供給会社を作ってしまう!というストーリーです。

イベント時以外の平時は、事務所のコンピューターや電灯だけしか使っておらず、再生可能エネルギーですべてをまかなうことが可能だということを知りました。また、何かの災害などで電気のインフラが途絶えてしまったとしても、この地域での非常時の対策として、とても有効な役割を担うことが可能だと思います。

年間数千人が訪れる木造校舎に風力発電設備があることで、この施設を利用する人が、実際に風車が回り電気が賄われるということを体感することが出来れば、身近に自然エネルギーを感じる事が出来、また、夏休みのキャンプなどの環境教育効果も上がり、活動の幅も広がると考えています。

よろしくお願ひ致します。

NPO 法人阿蘇フォークスクール

〒869-1601 熊本県阿蘇郡高森町上色見 1390-1

TEL/FAX 0967-62-0027

E-mail aso-folkschool@cotton.ocn.ne.jp

HP <http://asofolkschool.eco.to/>